

## 養殖用フロートのリサイクル技術開発支援

### ■研究の概要

海で使用された養殖用フロートには、回収時にフジツボや牡蠣殻などが多く付着しています。これらはリサイクル工程で異物となるため、従来は廃プラスチックとして焼却または埋立処分されてきました。

本研究では、付着物を効率的に除去する方法を検討し、高圧洗浄によるフロート洗浄技術を開発しました。これにより、フロートのリサイクルが可能となり、廃棄物量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献します。

### ■研究の項目

- ① 高圧洗浄条件の検討及び最適化
- ② 養殖用フロートの高圧洗浄の実証試験
- ③ 強度試験を用いたリサイクル材料の物性評価



洗浄前の養殖用フロート



高圧洗浄



洗浄後



リサイクルペレット

### ■研究の成果

- ① 養殖用フロートをリサイクルするための高圧洗浄による洗浄技術を確立しました。
- ② 養殖現場において高圧洗浄が支障なく実施できることを確認しました。
- ③ 令和7年8月に事業化しました。

※本研究は、令和6年度廃棄物3R事業化検討業務により行われました。